

平成28年度 事務事業評価シート

<b>事務事業名</b>		<b>観光プロモーションの推進</b>					所管	文化産業観光部 観光課			
<b>事務事業の概要</b>	行政計画	事業NO.	35	計画事業名	観光プロモーションの推進			事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] I-2. まちの魅力の創出									
		[小 柱] (1) 観光資源の再発見と活用の推進									
		[施策] ②観光案内と情報発信の充実									
	根拠法令等	その他		[法令等名]	要綱等なし			[事業開始]	平成15年度		
	事業対象	国内外の観光客及び旅行代理店等									
	事業目的	豊富な観光資源を有する台東区の魅力を様々な広報媒体を活用して積極的に発信するとともに、シティセールスを通して他の自治体住民や旅行エージェントをはじめとした企業等に効果的なアピールをすることにより、国内外観光客の一層の誘致を図る。									
	事業内容	①国内主要都市やアジアを中心とした国内外シティセールス ②東アジア向けフリーペーパー等、海外の雑誌媒体を活用した広告掲載 ③国内大手インターネットサイトを活用した情報発信及び誘客への仕掛け									
委託の有無	一部委託		委託内容	・雑誌媒体等への広告掲載、広告制作委託							
補助金の有無	なし										
<b>事務事業の実績</b>	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度				
	活動指標	各種媒体を活用した広告掲載	回	10	7	6	5				
		シティセールス回数	回	10	11	13	8				
	成果指標	年間観光客数	人	50,000,000	-	45,040,000	-				
	決算額 (単位：千円)					18,002	17,526	17,973			
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)				9,374	11,874	10,030			
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				16,995	16,728	16,954			
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				1,008	799	1,019			
		総経費				27,377	29,401	28,003			
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0	0	0			
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				0	0	3,364					
一般財源 (区負担額)				27,377	29,401	24,639					
前回評価から改善した事項	富山県など地方との連携による広域観光ルートの確立に取り組んだ。										
<b>評価の視点</b>	評価	評価の理由									
	必要性	4	2020年東京オリンピック・パラリンピック開催による東京観光動機の発生や東南アジアを中心としたインバウンドの増加などに対応し、適時・的確に本区の魅力を発信し、観光客誘致を図るため、引き続き積極的なシティセールスや宣伝活動を展開する必要がある。								
	効率性	3	実施にあたっては、費用対効果を踏まえるとともに、マンパワーで対応が可能なゼロ予算事業にも積極的に取り組んでいる。								
	手段の適切性	3	広告媒体は、対象国の慣習等を踏まえながら、より訴求力のある媒体や方法を選択している。また、各団体によるアンケート結果や旅行者の動向調査等から、シティセールスを実施する都市やターゲットを選択するなど、より効果が期待できる場所や手段を用いている。								
	目的達成度	4	平成26年度の観光マーケティング調査では、台東区への入込観光客数は、約4,504万人と前回調査(H24)から約121万人増加している。また、訪日外国人観光客は前年比47.1%増の過去最高の1,973万人を記録し、事業目的を達成している。								
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了				
2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、国内外からの観光客を区内に取り込むため、観光客のニーズに的確に対応した戦略的な情報発信をするなどのプロモーション活動を更に推進していく。						維持					